



ふじくら たいじ
藤倉 泰治
(日本共産党)

水産業の目標値は 漁協と協議し設定する



一般質問動画の
視聴はこちらから

問 市長の「農林水産業生産額倍増」で、前議会では「現実的な数値の設定」の答弁だったが、考えはどうか。

答 震災後の水揚げ実績と水産業を取り巻く状況を勘案し、漁協と協議し設定する。

若い人の地元雇用を

問 介護・福祉施設等で雇用される若者への支援強化は。

答 人材の確保・定着を図るため、奨学金を借りていた職員には、令和6年度から返還費の一部を補助することを検討している。

問 若い人の雇用として市職員採用の状況はどうか。

答 応募者数が減少傾向にあ



陸前高田市水産業振興計画書



おおいだ かよこ
大和田加代子
(碧い風)

業者選定に子育て視点は 今後検討していく



一般質問動画の
視聴はこちらから

という方が多い。周囲の理解を広げることはどうか。

答 国でもそのような方針を打ち出している。産みたいと思えるような社会にするため、国の方針に従ってできる限りのことを考えていく。

問 職場に第2子、第3子の子育て中の同僚がいると、こころは3人産んでも職場復帰できるんだと安心して働けるといふ声がある。このような職場を増やしていかなければならない。まずは行政の仕事を担う指定管理者、業務委託事業者選定の際、プロポーザル等の事業内容と合わせてその点も確認することについてはどうか。

答 現在は子育てに特化した選定項目はない。今後参考にしていきたい。

問 不妊治療、子育て応援ヘルパー派遣事業など、本人が望んでも周囲の目が気になる



宮崎県「不妊治療と仕事を両立できる社会づくり」啓発ポスターより



なかの たかのり
中野 貴徳

市政懇の感想は 課題解決に取り組む



一般質問動画の
視聴はこちらから

問 市内11地区別市政懇談会を経ての感想はどうか。

答 市政懇談会では、道路などの整備、雑草やクマなどの問題、保育園や小学校に関する生活に密着した問題が多く取り上げられた。さらには観光資源としての玉山金山の活用、及び、その問題点などが提起され、これらの早期解決に向けしっかりと取り組まなければならぬと考える。

また、市政懇談会全般で若い世代・子育て世代の参加が極めて少ない状況。若い世代の意向をどのように汲みとっていくか、今後の大きな課題であると考えている。



管理済み地と未管理地

問 有害鳥獣対策は
鳥獣被害対策についての考えはどうか。

答 本市だけの有害鳥獣被害対策については限界がある。これまでも、国・県・県選出国会議員等に対し強く要望を行ってきた。今後も、粘り強く働きかけを行う。



きむら あきら
木村 聡
(とうほく未来創生)

パートナーシップ制度は 来年4月開始を検討



一般質問動画の
視聴はこちらから

問 パートナーシップ制度検討の進捗はどうか。

答 青年会議所が取り組みをした経緯もあり浸透してきた。令和6年4月開始を目指す。

問 婚姻支援の拡充は
婚姻数減少の分析は。

答 県、市ともに経済的理由や結婚意欲の低下が要因と分析している。

問 市としての取り組みは。

答 県の出会いサポートとの連携や企画開催時の助成をしていく。まずはニーズ把握に努める。

Uターン施策は

問 Uターンの重要性は。

答 高卒後の進学率は83・



多様性の象徴、レインボーフラッグ

問 卒業後も市公式LINEで情報提供し続けてはどうか。

答 検討していく。